

第 55 回全国農業経営者研究大会 開催要領

「今こそ発揮しよう認定農業者のリーダーシップ」

(岐阜県版)

◆ 趣 旨 ◆

人口減少・高齢化により農業経営体数が減少するなか、地域農業の担い手の中核たる認定農業者も年々漸減している。農業生産のみならず地域のインフラ管理やコミュニティの維持のためにも、農業・農村の持続には「減らさない対策」が急務である。

そのためには、認定農業者等の担い手による自身の経営を発展させる人材マネジメントや地域をけん引するリーダーシップの発揮が求められる。

また、農業人口の確保のため、農業の労働環境を改善し魅力ある産業として就農希望者を増やす必要がある。

これらの事項に対応するべく、経営者としての考え方や取組の方向性を見出すことを趣旨とする。

◆主 催 一般社団法人 全国農業会議所
全 国 農 業 経 営 者 協 会
全 国 認 定 農 業 者 協 議 会

◆後 援 全 国 農 業 新 聞
全 国 農 業 図 書

1. 日 時

1 日目 全体会 令和8年2月4日（水）13:00 ～ 17:10

2 日目 分科会 5 日（木）※時間は3 ページ参照

今回の全体会では、16:10～17:10にかけて第2部として農林水産省と共催で「労働災害・農作業安全対策」をテーマにしたセミナーを開催します。

2. 会 場

A P 東京八重洲

住所：〒104-0031 東京都中央区京橋 1-10-7 KPP 八重洲ビル

3. 開催方式

現地参加（最大 200 名）及び Zoom でのオンライン参加

4. タイムスケジュール

＜第1日目＞ 2月4日（水）13:00 ～ 17:10 会場：11階K・L・Mルーム

時間	内容
【第1部】	
13:00	開会
13:00～13:10	主催者挨拶
13:10～14:30	<p>【基調講演】</p> <p>題目：「勝ち続ける組織を作るためのリーダーシップ」（仮題）</p> <p>講師：福岡ソフトバンクホークス元監督 工藤 公康 氏</p> <div data-bbox="443 689 871 1326">  </div> <p>➤ 現役中に14度のリーグ優勝、11度の日本一に輝き優勝請負人と呼ばれる。2015年から21年の退任まで、福岡ソフトバンクホークス監督として5度の日本シリーズを制覇。</p> <p>➤ 現在、仕事の傍ら農作業、DIYに勤しみ、子供たちの未来を見つめ、手作り球場や遊びの場を作る活動も行っている。</p> <p>＜近著＞</p> <p>「勝ち続けるチームを支える言葉」</p> <p>幻冬舎 2024年9月19日</p> <p>「プロ野球の監督は中間管理職である」</p> <p>日本能率協会マネジメントセンター</p> <p>2024年6月23日</p> <p>撮影：吉成 大輔</p>
14:30～14:50	＜休憩＞
14:50～16:00	<p>【事例発表】 テーマ：家族・従業員とのチームプレイのコツ</p> <p>(1) 有限会社 鶴岡協同ファーム 代表取締役</p> <p>全国認定農業者協議会 監事 五十嵐 一雄 氏（山形県鶴岡市）</p> <p>➤ 経営概要：水稲36ha、野菜4ha</p> <p>➤ 自らの価格決定を重視。妻と長男次男、長女夫婦の親族中心に協同で力を合わせながら高付加価値な経営を営む</p> <p>(2) 有限会社 諸見里ポトリ 代表取締役</p> <p>全国養鶏経営者会議青年部副部長 諸見里 祐哉 氏（沖縄県八重瀬町）</p> <p>➤ EM（有用微生物群）飼育されたDHAたまごや琉球卵を生産</p> <p>➤ 若手社長として様々なアイデアで事業展開を図る</p>

	【総括・質疑応答】 一般社団法人全国農業会議所 専務理事 稲垣 照哉 氏
16:00～16:10	<休憩>
【第2部】	
農業分野における外国人材受入れセミナー - 労働災害・農作業安全特集 - 共催：農林水産省 経営局 就農・女性課 <趣旨> 農業分野の労働災害率は他産業と比較して高い割合にあり、外国人労働者についての農林水産業等の死傷者数（技能実習及び特定技能）は令和6年では214名でした。令和9年度から始まる育成就労制度においても、外国人材の労働安全の確保が重要視されています。 外国人労働者のみならず、すべての農業従事者の農作業安全の確保は農業の持続性や担い手確保の観点からも喫緊の課題です。また、現在農業分野では「個人経営で常時5人未満の労働者を使用する事業」として暫定任意適用となっている労災保険を、今後強制適用とする方針が打ち出されています。 こうした情勢を踏まえ、農業経営者、従業員、行政機関、農業関係団体が一体となって農作業安全の確保に取り組む機運を醸成することを趣旨とします。	
16:10～16:15 (5分)	(1)挨拶 農林水産省 経営局
16:15～16:35 (20分)	(2)「外国人材に係る農業労災・農作業安全対策の現状と課題」 講師：株式会社農林中金総合研究所 リサーチ&ソリューション第1部 石田 一喜 氏
16:35～16:55 (20分)	(3)「外国人材に係る農業労災発生事例・対応事例」 講師（予定）： 一般社団法人全国農業協同組合中央会 営業・担い手支援課 石澤 哲 氏 一般社団法人全国農業改良普及支援協会 普及参事 齊藤 総幸 氏
16:55～17:00 (5分)	(4)農作業事故体験 VR の紹介 講師：JA 共済連 農業・地域活動支援部 地域貢献運営グループ課 ※現地会場にて実際にVRを体験できる特設ブースを設置します
17:00～17:10 (10分)	質疑応答

※時間配分等は予定

《第1日目終了》

終了後、17:30～19:00（目途） 12階F+Gルームで懇親会

<第2日目> 2月5日(木)

(1) 米政策分科会 企画：全国稲作経営者会議	会場：11階K+Lルーム 時間：9:30～12:00
①「米政策 過去・現在・未来―歴史に学び将来を展望する―」 元農林水産審議官、住友商事顧問 針原 寿朗 氏 ②「コメ政策にかかる研究報告」(仮) 全国稲作経営者会議 小委員会(経営政策委員会)	
(2) 養鶏分科会 企画：全国養鶏経営者会議	会場：7階Q+Rルーム 時間：9:30～12:00
①「鶏インフルエンザ発生後の手当金について」 一般社団法人日本養鶏協会 ②「鶏の疾病について」 株式会社AK Lab. (エーケーラボ) 有吉 理佳子氏(獣医師) ～終了後、13:00より拡大正副会長会議(同会議会員のみ)～7階「T+Uルーム」	
(3) 肉用牛分科会 企画：全国肉用牛経営者会議	会場：11階Mルーム 時間：10:00～12:00
「肉用牛生産を巡る情勢」 農林水産省畜産局 ～終了後、2026年度通常総会(同会議会員のみ)～	
(4) 都市農村交流分科会 企画：農のふれあい交流経営者協会	会場：7階Sルーム 時間：10:00～12:00
「人を呼び寄せる事業多角化の取組」 株式会社ぶどうの森 代表取締役会長 本 昌康 氏 ～開会前、9:10から 2026年度通常総会(同協会会員のみ)～	

5. 参加対象

- 1) 全国農業経営者協会・都道府県農業経営者組織会員及び関係機関・団体の関係者等
- 2) 認定農業者組織会員及び関係機関・団体の関係者等
- 3) その他自立的な農業経営者およびその関係者、従業員等
- 4) 経営者組織の関係機関、関係企業

6. 参加費

現地参加	①研修会費 13,000 円（会場費・資料費・講師経費など） ※全体会のみ：10,000 円、分科会のみ：3,000 円 ②交流会費 7,000 円
ウェブ参加	①研修会費 8,000 円（Web 配信費・資料費・講師経費など） ※全体会のみ：6,000 円、分科会のみ：2,000 円

参加申込書を確認したら、参加費の請求書をPDFでメール送信いたします。金額をご確認の上、請求書記載の口座へお振り込みください。

【参加費に関するお願い】

- ・前日又は当日キャンセルの場合、研修会費のみ返金し交流会費は返金しかねます。
- ・インボイス対応希望の方は、申込書の「インボイス対応希望・不要」欄に回答をお願いします。後日、全国農業会議所が立替金精算書を発行します。

7. 参加申込について

参加申し込みについては、別紙申込書に必要事項をお書きいただき、岐阜県農業会議までお申し込みいただきますようお願いいたします。

県農業会議にてとりまとめ、一括申込を行います。

申込締め切り：令和8年1月23日（金）

<この件に関する問い合わせ・参加申込先>

【岐阜県窓口】

〒500-8384 岐阜県岐阜市薮田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎2階

岐阜県農業法人協会、岐阜県稲作経営者会議・同青年部

【事務局：一般社団法人岐阜県農業会議】

担 当：松浦（法人協会）、伊藤（稲作経営者会議）

T E L ; 058-268-2527 F A X : 058-273-6177 E-mail : gifu@nca.or.jp

【全国窓口】

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

全国農業経営者協会【事務局：一般社団法人全国農業会議所 経営対策部】

担 当：石井（大会全般、米政策）、青木（大会全般、都市農村）、

日高（米政策）、東垣（養鶏、肉用牛）、佐々木（申込受付）

T E L : 03-6910-1124 F A X : 03-3265-5140 E-mail : ninaite@nca.or.jp

